



# あさがや

## 3・4月

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南 1-47-17 TEL: 03-3314-7211  
梅里区民集会所 〒166-0011 杉並区梅里 2-34-20 TEL: 03-3317-3310

阿佐谷地域区民センター協議会  
編集: 広報部 5,500部

### 平成30年度の主な行事予定

※開催月は変更されることがあります  
※写真はイメージです



4月

定期総会



6月

子どもフェスティバル



8月

夏まつり・盆おどり



9月

防災・減災まちづくり



9月

科学で遊ぼう



10月

シニア  
フォーラム



10月

阿佐谷  
レクスボ



12月

クリスマスコンサート



3月

区民センターまつり

### 平成30年度 定期総会開催のお知らせ

- 日 時: 平成30年4月27日(金) 午後2時~
- 場 所: 阿佐谷地域区民センター3階 第4・5集会室
- 議 題: 1) 平成29年度事業報告・決算報告 2) 平成30年度事業計画案・予算案 3) その他

当協議会の活動について上記の議題が付議され、質疑応答・採決などが行われます。

阿佐谷地域区民センター協議会 会長 真田 正



報告

12月15日(金)・22日(金)

## 折り紙入門

金、銀、赤、青、緑と、色とりどりの折り紙が人の手で折り重ねられると、さまざまな姿が出来上がります。榛葉タ工さんの技にかかると、一枚の折り紙に命が吹き込まれ、多彩な表情を浮かべる立体に変化します。切ったり貼ったりせず、平面の紙から生まれる優美な作品の数々、なんと不思議なことでしょう。今回は、題材に来年の干支や、お正月に因んだものを取り上げました。(戌、お年玉袋、折り紙お手玉、希望の鶴、亀、恐竜)皆さん一生懸命折ることに集中し、時間を使って取り組んでいました。「あんなものが折れたらいいな」「早く上手になって、みんなを驚かせたいな」と思わずにはいられない魅力的な折り紙教室でした。



報告

1月13日(土)

## 阿佐谷音楽サロン ベートーヴェンの《運命》はなぜ名曲なのか？



今日のクラシック音楽は、フランス革命の時代に西欧市民社会に熱狂的に歓迎されて登場しました。以来200年以上ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」は世界中の人々に聴き継がれてきました。そんな奇跡の音楽を、指揮者小笠原吉秀さんが映像を使って解説、地域のクラシック音楽ファンと共に鑑賞することができました。音楽は人それぞれが純粋に楽しめばそれだけで十分なのですが、作曲家のエピソードやその作品が生まれた時代背景を知ることで、クラシック音楽を何倍にも楽しくしてくれるようです。



報告

1月24日(水)・26日(金)

## 古典文学講座「平家物語の女たち」 ～乱世を生き抜いた女たちに迫る～

残雪に震える厳冬にも拘わらず、3年目の古典文学講座は2日間で延べ146名が受講しました。学習院大学講師の田中洋子さんによる軽妙で判り易い語り口の講義は、ファンはもとより初めての受講者からも絶賛の講座になりました。一日目は第1章 総記、第2章 清盛関係を、二日目に第3章 宮廷の女たち、第4章 平家の女たち、第5章 敵対勢力の女たち、と配布された資料と色鮮やかなスライドを交えて、あっという間の4時間でした。受講者からは、「当時の女性に的を絞ったいい企画だった」「時代の背景が分かりやすく興味深い講座だった」などの好意的なご意見をいただきました。



報告

2月4日(日)

## 古本屋ツアー・イン・阿佐ヶ谷



街の文化を支える重要な要素として古本屋さんを挙げることができます。ブログ「古本屋ツアー・イン・ジャパン」を2008年に開始し、日本中の古本屋さんの魅力を伝え続けてきた「古本屋ツーリスト」の小山力也さんに、古本収集という趣味そのものと、主に阿佐ヶ谷駅周辺の古本屋さんについて講演していただきました。御自身の戦利品(古書コレクション)の一部もエピソードと共に紹介、展示していただき、休憩時間には参加者は興味津々といった様子で見入っていました。





## 障害者就労支援センター「どんまい福祉工房」

どんまい福祉工房は、障害のある方の生活及び就労支援から法人をスタート致しました。障害のある方の支援に特化することなく、お子さんからご高齢の方まで地域に暮らす皆様が、当たり前に教育や福祉を享受し自己実現を目指せる地域を創造することを目的としています。このコンセプトのもと、街をフィールドに「地域」でのコモンズ（共有空間）として、役割をしっかりと担える幹を育て枝葉を広げられるような地域づくりに取り組んでいきます。

### 主な活動

当法人は平成18年にNPO法人格を取得し、障害のある方の就労支援事業を本天沼の事業所から開始致しました。ユニークな施設名の



「どんまい」には失敗し挫折することがあっても「どんまい！」前に進もう！という意味と、失敗する権利を保障する、という想いがこめられています。平成21年、新高円寺商店街にランチの店「ロカヴォア」を開所。同年、杉並区より「ゆうゆう天沼館」、平成26年には2館目の「ゆうゆう馬橋館」を受託運営しています。「箱もの福祉で完結しないで地域社会に出ていく」「地域でのインクルージョンの実現」をコンセプトに事業展開をしています。



▶連絡先 Email : donmai@donmaikoubo.org 電話 : 03-3396-2881 担当 : 松元

#### ① 就労支援事業

##### ● 就労移行支援

障害のある方で働きたいけれど不安のある方たちが、就労を目指して働く為に必要なマナー等を学びます。どんまいのプログラムの特徴は地域の支援環境の中で実践的な訓練が出来ることです（商店街からの請負の仕事やマンション清掃、近隣病院の清掃、ケータリング販売等）。その他、対人関係トレーニングやカウンセリングで自己発信力をつけて2年間での就労を目指します。その他就職が決まってから職場での定着まで支援しています。

#### ② ゆうゆう館受託運営

##### ● 天沼館

障害を持った方が高齢者を、高齢者が障害を持った方を、お互い苦手なところを助け合ったり、得意なところを協力したりできるような地域の実現を目指し、平成21年度に受託しました。高齢者の「いきがい学び」「ふれあい交流」「健康づくり」の場として、初級パソコン教室、オカリナ、天沼館祭り、ヨガ教室、健康体操など、50種を超える区との協働事業を実施してきました。



##### ● 就労継続支援 B型

今は就労するのが難しい、もう少し時間をかけて就職したい、雇用でない形で働き続けたい等、色々な目的の方たちが利用されています。軽作業から地域の中の支援環境で社会性や就労スキルを身に着けます（店舗ロカヴォアでの接客及びパックヤード、ゆうゆう館の清掃、区役所や近隣病院での販売等）。このサービスには利用期限はありません。



##### ● 馬橋館

平成29年9月に馬橋区民集会所、ゆうゆう馬橋館の併設館「地域コミュニティ施設」として新しくオープンしました。高齢者が優先して使用できるゆうゆう館のシステムに加え、空いている部屋をさざんかネットなどで多世代の方が利用できる多機能型の施設になっています。新設したとても綺麗な施設です。ぜひ一度遊びに来て下さい。

予告

地域  
情報

5月18日(金)

第2回 阿佐谷薪能

日本の伝統芸能の奥深さと薪能ならではの幽玄な世界を堪能いただけます。人間国宝・杉並名誉区民の野村四郎氏も出演します。

【第1部】区内小学生能講座受講生による「老松」「高砂」

【第2部】能楽師による狂言「附子」、

神事・篝火点火の儀ののち 能「土蜘蛛」

■ 日時：5月18日（金）午後5時40分～7時半

■ 場所：阿佐ヶ谷神明宮 能楽殿

■ 定員：350名

■ 主催：あさがや能・狂言の会

■ 費用：大人／3,000円、中学生以下／1,000円

※前売制

神明宮、区役所ロビー・コミュかるショップで3月1日より

講座・催し名	定員	開催日時／場所	費用	内容	講師	締切日
伝統芸能・子ども体験教室 「落語」発表会	80名	3月25日(日) 午後2時～4時 阿佐谷地域区民センター 3階 第4・5集会室	無料	5回の講座の成果を発表します。 子ども名人の話芸をお楽しみください！	「杉並江戸落語研究会」の 会員の方	当日 先着順
川柳講座※ 「現代川柳への誘い」	40名	4月6日(金)・13日(金) 17日(火)(3回) 午後1時30分～3時30分 阿佐谷地域区民センター 3階 第4・5集会室	無料	6日 川柳の成り立ちと近代・現代の川柳について 13日 現代川柳の創り方とポイント ～創作演習 17日 課題吟・自由吟の創作と今後の活動の仕方	全日本川柳協会常任幹事 (NHK学園川柳講師) 竹田 光柳(たけだ こうりゅう) 氏	3月20日 (火)
季節の料理教室※ ～台湾の粽(ちまき)と 干しどふ(干絲)の サラダを作る～	16名	5月17日(木) 午後1時30分～3時30分 阿佐谷地域区民センター 2階 料理室	1,200円 (材料費)	台湾の端午の節句に町中みんなが食べる 粽(ちまき)と、夏に向かう時期にぴったりの冷たくさっぱりとした干しどふ(干絲)のサラダを作ります。	フードアドバイザー 武川 圭子(たけかわ けいこ) 氏	5月2日 (水)
世界のニュースと日本※ ～北朝鮮情勢を中心に～	60名	5月26日(土) 午後1時30分～3時30分 阿佐谷地域区民センター 3階 第4・5集会室	無料	最新のニュースを通じて、日本の安全に深く関わる朝鮮半島情勢をはじめ、世界で起こっている注目の出来事を分かりやすく解説します。	ニュースソクラ代表・編集長 (元日本経済新聞編集委員) 土屋 直也(つちや なおや) 氏	5月14日 (月)

※印を付した講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します

この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当 [TEL: 03-3312-2111 (代表)] へおたずね下さい

- 申込方法**
- ◆ 往復はがき(1枚に1人1件)に講座・催し名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、  
〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ(往復はがきの記載方法はホームページ参照)
  - ◆ 締切日必着(「当日直接」を除く) 抽選結果を返信します

募集

## 阿佐谷地域区民センター協議会 委員募集

(平成30年3月9日締切)

地域住民の良質なコミュニティの形成・安心安全なまちづくり等を目的に、まつり、各種講座・イベントの企画・運営、地域懇談会の開催、広報誌発行などの活動(パソコン操作あり)を互いに協力しながら担当します。

**【任期】** 平成30年4月～33年4月

**【活動費】** 交通費程度を支給します

**【募集人員】** 若干名

**【対象】** 阿佐谷南・阿佐谷北・成田東・成田西・松ノ木の全域、梅里2丁目、大宮1丁目5・6番、大宮2丁目、浜田山4丁目、荻窪1・3丁目、天沼1丁目、本天沼1丁目、本天沼2丁目40・41番、下井草1・2丁目にお住まいの方

**【応募方法】** (1) 当協議会ホームページ(<http://www.asagaya-kyogikai.org/>)のお知らせ欄中の委員募集記事から「協議会委員申込書」をダウンロードし封書にて、または、(2)ハガキに郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号、「委員希望」と書いて、当協議会事務局(下記)宛に郵送してください。

**締切: 平成30年3月9日(金)(消印有効)**

書類選考合格者には面接を実施します。尚、郵送された申込書やハガキは返却しません。

**【問合せ先】** 阿佐谷地域区民センター協議会事務局

〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 ☎ 03-3314-7215 (月～金曜日・午前9時～午後5時)

休館日

### ●阿佐谷地域区民センター

3月13日(火)・21日(水)・27日(火)  
4月10日(火)・18日(水)・24日(火)

### ●梅里区民集会所

3月6日(火)・20日(火)  
4月3日(火)・17日(火)

### 3月 MAR.

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 4月 APR.

Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					